

aging is beautiful

## B A A ニュース (2021.11 月号)

街路樹の葉も色づき始め朝晩は冷え込むようになりました。新型コロナの新規感染者は急減しましたが、今冬はインフルエンザが大流行するそうです。会員の皆様には健康に十分ご留意いただきたいと思います。健康はビューティフルエージングを実現するためにはなくてはならないものです。今月号では健康に関するBAA講演会のご紹介をしています。健康寿命を阻害する静かなる殺し屋である生活習慣病について大学で実際に講義されている教授にご講演いただきます。また、11月のエクステンションセミナーでは誰もが持っている無意識の思い込みとキャリアデザインについて櫻井香織先生に講義していただきます。どちらもオンラインで開催しますので、多くの方にご参加いただきたいと思います。また、講座報告の認知症になっても困らずに少しでも楽になれるポイントやニューノーマル時代を上手に活かして新たに取り組んでいる堀之内さんと森田さんの過ごし方も参考になります。法人会員の人事部門の方達による人材委員会の報告も掲載しております。イベントも含め会員の皆様には今後ともBAAの活動を積極的に活用していただければ幸いです。

### 今月のBAAスケジュール

BAAではオンラインでの開催が中心になっております。皆様と共に新しい生活と行動を、一緒にしましょう。「オンラインが初めての方」、操作法などご案内いたします。メールでお気軽にご連絡ください。またホームページ「お知らせ」欄でも発信してまいりますのでよろしくお願い致します。

★ BAAはリモートワーク主体です。メールでのお問い合わせをお願い致します。

<11月> (\*印:本号に詳細を記載しております)

- ◆ 11月 5日 (金) BAA 2021年度第2回理事会[Web]
- ◆ 11月10日 (水) BAA シニアセミナー「心の宇宙を拓げるー曼荼羅の見方・楽しみ方ー」[Web]\*
- ◆ 11月17日 (水) 三鷹ネットワーク大学講座「資産の承継対策としての民事信託の活用」[Web]\*
- ◆ 11月20日 (土) BAA エクステンションセミナー「アンコンシャス・バイアスに気づき、ライフキャリアデザインに活かす」[Web]\*
- ◆ 11月21日 (日) BAA ぶらり街歩き「古地図を使って勝海舟邸跡や毛利庭園など赤坂名所巡り」\*
- ◆ 11月24日 (水) LDA 4水会[Web]

<12月>

- ◆ 12月11日 (土) BAA 2021年度講演会「生活習慣病 静かなる殺し屋」[Web]\*
- ◆ 12月15日 (水) 三鷹ネットワーク大学講座「ニューノーマル時代の関係構築」[Web]
- ◆ 12月22日 (水) LDA 4水会[Web]
- ◆

<BAA冬季休日>

12月29日から1月4日まで事務所は休業いたします。

☆状況につきましては、下記担当者にメールでお問い合わせを頂きたい、宜しくお願い致します。

<各担当連絡先>・・・「初めてのオンライン」の方は、以下メンバーに連絡ください。

- ◆ 埴 猛 : hanawa@baa.or.jp 又は 北村 満 : kitamura@baa.or.jp  
⇒BAA イベント（大相撲観戦、お話の会、ぶらり街歩き、囲碁大会、観劇会）
- ◆ 大庭 和夫 : ooba@baa.or.jp ⇒ BAA シニアセミナー、三鷹ネットワーク大学講座、LDA 研究会等
- ◆ 埴 猛 : hanawa@baa.or.jp ⇒ BAA エクステンションセミナー、LDA 養成講座、講演会

## 2021年 BAA 講演会（ZOOM 開催）

ビューティフルエイジングを実現するためには健康がなによりも大切です。特に人生100年時代には医療・介護に依存しないで自立した生活ができる健康寿命を如何に延ばしていくかが大きなポイントになります。それには介護を受けることになる主な原因となる生活習慣病を予防することが大切です。今回は大学で現在「生活習慣病と予防」を講義されている教授からお話をいただきます。生活習慣病の正しい知識を知り、適正な生活を送ることで健康寿命を延ばしませんか。今年度もオンラインにより開催します。全国の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

### 「生活習慣病 静かなる殺し屋」

生活習慣病は、サイレントキラーとも呼ばれています。高血圧、脂質異常症、糖尿病、肥満などは、放置していると知らない間に動脈硬化が進行し、狭心症や心筋梗塞、脳卒中などを引き起こし、突然不自由な生活を余儀なくされ、命を落とすこともあります。それに対処するためには、生活習慣病を正しく理解すると共に、自分にあった現実的な方法で予防や治療を継続することが重要と考えます。生活習慣病とはどのようなものか、どのような治療法が一般に行われるのか、また気をつけるべきポイントなどを内科医の立場からお話ししたいと思います。

#### 【講師】 埴 晴雄 氏

新潟大学医学部医学科卒業、カナダ Robarts Research 研究所 研究員、新潟大学大学院医歯学総合研究科循環器内科准教授を経て現在新潟医療福祉大学健康スポーツ学科教授 医学博士（資格）医師、日本循環器学会認定循環器専門医、日本内科学会認定総合内科専門医、日本スポーツ協会認定スポーツドクター

#### 【開催要領】 ZOOMによるオンライン配信

- ◇ 日時：12月11日（土）13:30～16:30
- ◇ 参加費：BAA 個人会員（LDA 含む）・BAA 会員企業（OB を含む）・・・無料
  - 上記以外の方は2,000円（振込先：三菱UFJ銀行 虎ノ門支店 普通 0696750）
- ◇ メールでお申し込みください。（URL、ID、PW、などをお送りいたします）
  - 申込先：大庭 [ooba@baa.or.jp](mailto:ooba@baa.or.jp) 北村 [Kitamura@baa.or.jp](mailto:Kitamura@baa.or.jp)
  - ①名前（フリガナ） ②Eメール ③BAA との関係【④LDA・個人会員、⑤会員企業名、⑥その他】④その他（会費振込名など通信欄）
- ◇ ご希望の方に受講証明書を発行いたします

## 講座内容報告 「認知症になっても困らないために」

BAAは社会貢献活動として三鷹ネットワーク大学で寄付講座を開催しております。8月と9月の2回にわたり”認知症になっても困らないために”について、ライフデザイン・アドバイザー、認知症介助士のLDA12期の塙講師が担当しました。今回はその中から、自分や家族が認知症になった時に少しでも困らないための「心のあり方とコミュニケーション」に絞ってご報告します。

### 「認知症になっても困らない心のあり方とコミュニケーション」

国立社会保障・人口問題研究所の調査で2019年の70歳の平均余命は男性が85.96歳、女性が90.21歳でした。また、筑波大学の調査で年齢別の認知症有病率は85～89歳では41.4%、90歳～94歳では61.0%と加齢とともに高くなっています。人生100年時代を迎えようとしている現在は誰もが認知症を発症したり、家族を介護する可能性があります。決して他人事ではなく自分の事として考える必要があります。

#### 1. 早期発見、早期治療を疎外する心を変える

認知症の治療や進行を抑制するには早期発見がとても重要なポイントです。しかし、いまだに認知症になったことを人に知られたくない、恥ずかしい、何もできなくなると考え検査を受けなかったり、家族内だけで対応しようとしてますます悪化させてしまうことがあります。そのようなになる要因の一つに交流分析で言われている心を呪縛するものがあります。それは、子供の時に親や周囲からの躰や期待の中で形成された心のあり方です。「ちゃんとしなさい」「迷惑をかけないで」「一生懸命やりなさい」「ぐずぐずしない」「強くなりなさい」などにより形成されます。社会で活躍されてきた人はこれを実践してきた人が多いと思います。しかし、認知症になると今までできたことができなくなります。周囲に迷惑も掛けます。思考も行動も時間がかかるようになります。強がることも難しくなります。認知症になったら、きちんとできない自分をだめと思わず、できることをすれば良いのです。迷惑をかけて申し訳ないと思わず、お互いに迷惑をかけても良いのです。強がらずに弱い自分を知られても良いのです。お互いさまの心で周囲の助けを受けながら住み慣れた地域で自分らしく生活するためにも、認知症かなと思ったら、早期に診断を受け、必要なら介護認定を申請し行政や地域の各種サービスの活用をすることをお勧めします。それが国の施策の「共生」につながります

#### 2. 介護家族の気持ちの変遷と切り替え

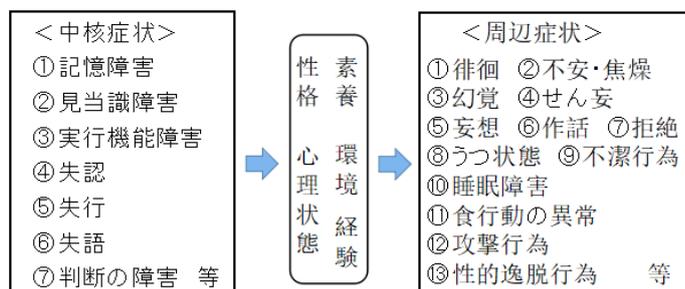
介護家族は①戸惑い・否定→②混乱・怒り・拒絶→③割り切り・あきらめ→④受容の4ステップを踏むと言われています。今まで問題なく出来ていたことが出来ないことは家族にとっても辛いことです。そのために、家族は以前と同じような行動を認知症者に期待し、期待通りの行動に変えようと説得しがちです。この気持ちが強いと上記の①と②の期間が長くなり本人も家族も心身共に疲弊してしまいます。できるだけ早く、認知症の人も普通の人であり、できないことで悩むのではなく、できることを活す環境をつくる方向へと気持ちを切り替えていくことが大切です。

#### 3. 適切なコミュニケーションで周辺症状を改善

認知症の症状には記憶障害などの中核症状と各人の性格や経験などにより表れる徘徊や作話などの周辺症状の2つがあります。中核症状は現在の医療では改善するのが難しいですが、周辺症状は温かく看護され尊敬されている時は中核症状があっても周辺症状が惹起されないという琉球大

学精神科の報告があります。また、認知症者は尊重され、人とのつながりや居場所、役割があり受け入れられていると感じることを望んでいます。人と人との間で、意思の疎通が行われ、心や気持ちが通い合い、互いに理解できるコミュニケーションをとることで認知症者も介護者も楽になることができます。特に、認知症者は認知機能は徐々に衰えて行きますが、最後まで感情は残りますので、周囲の人は尊重し受け入れているという気持ちを伝えることが大切です。しかし、企業や社会でのコ

### 認知症の主な症状



ミュニケーションは5W1Hが求められ、私たちはもう一つのHである気持ち（Heart）を伝えるのに慣れていません。日頃から気持ちを伝えることを心がけてはどうでしょうか。また、「メラビアンの法則」によると、話し手が感情や態度と矛盾するメッセージを発した時、受け手は言語情報（バーバル）よりノンバーバルの視覚情報（しぐさ、表情、視線）や聴覚情報（声の高低や大小、話の速さやテンポなど等）を重視しています。認知症者は5W1Hを認知できない場合も多く、介護者の態度や声の調子などを重視しがちです。介護者には認知症者が安心して受け入れられ尊敬されていると感じられるバーバルとノンバーバルが一致したコミュニケーションがとても大切になります。また、周辺症状は性格や経験などにより一人ひとり表れる理由が異なります。理解できないような行動や態度をすることもありますが、それには必ず理由があります。認知症を知り認知症者の立場に立ってコミュニケーションをとることも必要になります。

## BAA 人材委員会のご報告

人材委員会はBAA 法人会員会社の人事部門の方達の集まりです。年に数回開催され貴重な情報交換の場となっています。

2021年度第1回人材委員会がWeb会議で10月22日開催されました。最初に浦田会長から「今や企業は時代の変化に応じた活動が必要になっている。BAAとして委員会などを通じて法人会員のお役にしたい」との挨拶をいただきました。その後、清田委員長の司会により「ジョブ型雇用と自律的キャリアデザインを取り巻く現状と取り組み」について各社の状況について情報交換を行いました。ジョブ型雇用と自律的キャリアデザインはかなり密接な関連があります。ジョブ型雇用で求められるスキルと現在のスキルに大きなギャップがある人材の活用を考える時に、セルフキャリアドック制度の導入や専門スキル研修、流動的な適所適材制度（その職務にとって最適な人）への取り組み、多様な働き方の環境整備など従業員への自律的キャリアデザインの支援は企業にとって喫緊の課題になっています。

今回はまずジョブ型雇用を管理者全員に適用された先進企業の事例を紹介いただきました。委員からは実施に際しての課題や実施後の従業員への影響などについて質疑応答がなされました。その後、各

社の取り組み状況について情報交換を行いました。共通の課題として挙げられた主なものは以下の通りでした。

- ① ジョブ型雇用を採用するには、各人が自律的にキャリアデザインを実現できることが必要となる。
- ② キャリアチェンジができるには、誰もが利用できる専門スキル教育や公募制などの環境や・人事制度が必要である。
- ③ ジョブ型に移行した時の処遇（定年制度、昇給など）をどうするかは大きな課題である。
- ④ ジョブ型で採用している中途採用者、再雇用者などは、その職種が無くなった時の処遇が課題である。

活発な質疑応答もあり時間が足りなくなりましたが、今後取り組むことになる課題について各社の情報を交換できた有意義な委員会となりました。

## 「ニューノーマル時代の生き方」

新型コロナウイルスとの共存が必要となった現在、『新常態』（New：新しい、とNormal：常態）を意識した行動が求められています。私達自身が変化に対応し、希望を持ち、“働きがいの新たなスタンダード”が求められています。皆様と一緒に、新しい生活と知識に対応しましょう。コロナ禍の余裕時間を有意義に活用して二つの宿題に着手した堀之内さんから、また新たな環境作りを楽しみながら、気持ちは「動！」で過ごしている新LDAの森田さんから寄稿いただきました。

### 「コロナ禍「人生軌跡を振り返り」新たな気持ちで80歳代へ!？」

第2期LDA 堀之内 英明

Zoomによる自由研究会発表を切っ掛けに、私のコロナ禍の「ウィズコロナ・ニューノーマル時代の過ごし方」の一例を紹介させて頂くことになりました。

昨年77歳を迎え本年3月末には、60歳から埼玉県出資法人公募制で入職してきた現役生活等を終え、今までの業務をシームレス的にボランティア化（児童養護児童自立支援、民間法人経営労務アドバイス、研修等）した場面で実践活動中です。

しかし、さすがに現役終了とコロナ禍の余裕時間は「回遊魚的行動特性？」の私には耐え難く、そこでコロナ休暇を「成長の恵の雨（時間）？」とポジティブに受け止め、二つの「宿題」を80歳代を目前にして更なる生きがい創りに取り組む事にしました。

写真：排湾族お婆さん仕立ての正装



1つは、従来の埼玉県でのボランティア以外、在住地元へのご恩返しも含めて町会活動以外新たなボランティアを開拓、実践することです。まずは職業人生軌跡とスキル分析で分かったことは、私のキャリアパスの多くは「40%適応スキルでも躊躇せず手上げて飛び込め」でした。自信のスキルよりは行動特性・好奇心が優先されて歩んできたことが良く分かりました。今までの「ダボハゼ精神（なんでも飲み込む）で得た、ちゃんぽん（バラバラ）スキル」を基に、今後は即役割を發揮できる「福祉関係」と「児童自立支援」分野に的を絞って、現在産業カウンセラー・マインドの再確認も兼ねて、自治体「生涯

現役ネット」開催の「傾聴ボランティア研修7日間」を受講中です。来春には地域NPO等とも協力して、新たなボランティアの実践を目指したい！

二つには、60歳前の台湾3年間赴任（第2故郷）で得られた貴重な縁「原住民族との数々の交流」、例えば司馬遼太郎「街道をゆく・台湾紀行編」登場の台東県卑南族首長・孫氏（日本名大野・私のお父さん役）に教えられた、民族の伝統文化、慣習、祭儀、民族衣装、住居様式等を更に調査し、資料化（30頁画像含む）することでした。

民族（複数）の起源は古く、西はアフリカに近いマダガスカル島、南はニュージーランド、東は南米に近いイースター島に暮らす人々と「共通の先祖」を持つと考えられている程、人類学的にはいまだ解明されておらず謎に満ちた存在です。日本統治時代では、多くの秘話が残されており、現在16首族約54万人（2017政府認定）、台湾総人口の2%強がおり、今では政界、法曹界、経営者、芸能界、医療界、ミスワールドなど、各分野で大活躍中です！最近歳を重ねるほどに、益々故郷の景色、昔の思い出が、元気のエネルギーにもなっていますが、異文化の原住民族との絆、思い出もまた同様です。（自称：台湾原住民族駐日大使より）

以上、お陰様で「コロナ情報の洪水に押し流されることなく、時間を有意義に活用」して、今まで未着手の二つの宿題を楽しみながら行動に移すことが出来ました。

この「新たなボランティアと心の故郷」キーワードは、まじかに控えた80歳代からの生きるエネルギーの一つとして充実した人生生活に役立てていきたい！

## 「静」の環境でも「動！」の気持ちで！ 楽しく過ごす」

### 第32期 LDA 森田 初美

皆さん、こんにちは。LDA32期生の森田初美です。

COVID-19の世界的感染拡大で急速に浸透した「ニューノーマル時代」は、私たちの生活に大きな変化をもたらしました。

日々のマスク着用はもちろん、対面コミュニケーションが大幅に減少して社内では慌ただしくテレワークが始まり、社内外の会議や打合せもオンラインツールを利用した非対面型へと急速に変化していきました。

そして、私は今年度のLDA受講生ですが、まさに講義が全てオンラインというBAA創立以来、初のオールオンライン受講生となります。



#### ■想いを伝えるのが、なかなか難しい

現在、人事部 人材開発課に所属しています。

主には、採用・教育・メンタルヘルスサポート、そして国内外の出向社員に関連する業務を行なっています。

感染拡大当初は、ほとんどの業務をオンラインへ切替えて進めることになりました。

特に新卒採用は、会社説明会から面接までのほとんどの過程がオンライン選考になりました。

教育は、社内会議室での研修は中止となり、こちらも急遽オンラインに切替えて実施を始めました。

メンタルヘルスサポートも、お互いマスクで顔が隠れたままアクリル板を挟んでの面談になり、オンラインやメール相談も取入れながら併用して対応を進めました。

このように仕事内容は『人対人』です。オンライン上やマスク姿で想いを伝える難しさを、当時身をもって体験しました。

### ■「静」の環境でも「動！」の気持ちで！

そうは言いつつも、私自身このニューノーマル時代を『無理はしない、リラックス！』を心がけて早い時期から過ごしておりました。例えば、週末は長い時間、好きな読書や映画・音楽を鑑賞、スポーツ観戦はTVやネットで楽しんでいきますし、友人とオンライン上で飲み物や食べ物をモニター越しに用意して、食に会話に今も変わらず楽しみながら過ごしています。また、家から少し離れたショッピングセンターに車で向かい、買い出しはさっと済ませ、少し遠回りをしながら大好きなドライブもしています。

### ■ちょっと社内をご紹介

本来の勤務地は、本社（品川・五反田）ですが、今は当社のものづくりの拠点である埼玉事業所（入間・三芳町）に週2日程度、勤務しています。

この事業所内にある第1工場は、現在様々なフロアが順次リニューアルされており、新たに非対面型のWEB会議室も増築中です。また、事務フロアには健康維持のため、バランスボールも設置されて仕事が楽しくなるような空間づくりが行なわれています。そしてハンドボールチーム「OSAKI OSOL」の拠点でもありますので、日頃から多くの社員が応援していますが、選手も思い切りの良いプレーで、勝つことにこだわり、会社を盛り上げてくれています。

このように、今は静の時間が多いですが、新たな環境作りを楽しみながら、気持ちは楽しく動！」で過ごしています。

皆さんもこの環境下、くれぐれもお身体を大切にしながら心穏やかに毎日をお過ごし下さい。

## 講座案内「エクステンションセミナー」

現在活躍中のプロの講師から学ぶライフデザイン・アドバイザー（LDA）の継続学習講座です。変化し、成長することを目指す方と共に学びます。ライフキャリアについて知識の幅を上げませんか。オンラインで年6回の開催を予定します。ESで一緒に学びましょう。

### 「アンコンシャス・バイアスに気づき、ライフキャリアデザインに活かす」

日常や職場に溢れている誰もが持っている、時に弊害をもたらす様々なアンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）。その存在に気づいて対処して、キャリアデザインに活かすことができれば、職場や社会、未来も変えることができます。働き方、仕事の仕方、マネジメント、家庭における役割のあり方など、日常に潜むアンコンシャス・バイアスを意識することにより、モノの見方が変わります。そして様々な働き方、あり方、生き方を認め合えることの大事さを考えます。

【講師】 櫻井 香織 講師 [NPO 法人アーチ・キャリア 社外メンター、女性労働協会認定講師、キャリアカウンセラー(GCDF)]

- 日時：11月20日（土） 13：30～15：30・・・ZOOMで行います
- 申込み締切り：11月10日（水）【11月11日（木）受講者にURLをお送りいたします】
- 申込メール：北村 (kitamura@baa.or.jp) 又は 埴 (hanawa@baa.or.jp)

- ◇ 記入：①名前（ふりがな）②メールアドレス③その他（会社・所属・LDA・紹介者・入会など）
- 会費 [今回のみ参加の方] 2,000円（事前にお振込みください）
- ◇ 「LDAの会」、「S個人会員」\*の方は無料
- ◇ S個人会員：3,000円以上お支払いの個人会員（年6回のES会費が無料です）

【次回予告】（予定です、変更する場合があります）

- ◆ 1月8日（土）「ライフシフトに備える学び直し・学び加え」 若月 誠 講師
- ◆ 3月12日（土）「自分らしさとキャリアデザイン」 板谷 和代 講師

## 講座案内「シニアセミナー」

人生100年時代、世界に例をみない急激な少子高齢化が進んでいるわが国では、社会・経済・生き方が急速に変わりつつあります。学びを始めるには年齢は関係ありません。同世代を生き抜いて来たシニアの方が楽しく学ぶ場です。ニューノーマル時代、これからの充実した人生を過ごすための情報を提供いたします。

### 「心の宇宙を拓げる－曼荼羅の見方・楽しみ方」

広大な宇宙が凝縮され無尽蔵な価値が秘められていると言われる「曼荼羅」。日本に伝わる代表的な胎蔵、金剛両マンダラを中心に、いくつかの種類マンダラを紹介しながら、曼荼羅の見方や楽しみ方をお話しさせていただきます。マンダラは一種の人生劇場の舞台のようなイメージを持ち、悟りをひらくステップが示されているなどと言われたりしますが、如来や菩薩、明王など様々な仏たちが登場するマンダラの世界は、昨今よく耳にする「ダイバーシティ（多様性）」そのもの。あまり難しく考えず、そうした視点で眺めてみたりすると身近な日常が感じられ曼荼羅の楽しみが増えてくるのではないのでしょうか。

【講師】 近藤 テ留ミ 講師 [LDA]

- ◆ 日時：11月10日（水）15:00～16:30・・・ZOOMで行います
- ◆ 申込み：11月6日（土）締切り【11月8日（月）受講者にURLをお送りいたします】
- ◆ メール申込先：大庭（ooba@baa.or.jp）
- ◆ 名前（ふりがな）②メールアドレス③その他（会社・所属・LDA・紹介者・入会など）
- ◆ 会費：今年度無料です（どなたでも参加できます）

## 講座案内「三鷹ネットワーク大学」

BAAが社会貢献活動として、三鷹ネットワーク大学に提供している寄付講座です。「人生100年時代を考える」を講座タイトルとして開催しています。

### 11月講座 「資産の承継対策としての民事信託の活用」

総務省統計局の調査では、我が国の総人口（2020年9月15日現在推計）のうち、65歳以上の高齢者人口は、3,617万人で、総人口に占める割合は28.7%と過去最多となっています。また、団塊の世代と言われる人々が、72歳から75歳を迎え、日本の人口は超高齢化社会への道を進んでいます。そういった超高齢化社会を背景に、相続の発生を想定した資産の継承や相続税対策について考える方が増えています。現在、資産承継の手段の一つとして、民事信託の活用が注目を集めています。相続法制では、できない資産の継承について、信託ではどのような活用方法があるのかを考えてみます。

**【講師】 大庭 和夫 講師** [KNR 大庭 FP 事務所代表、1級ファイナンシャル・プランニング技能士]

- ◆ 日時：11月17日（水）15：00～16：30
- ◆ 会場：オンライン（ZOOM）で開催します
- ◆ 受講料：無料・・・三鷹市民でなくても参加できます。
- ◆ 申込先：三鷹ネットワーク大学 URL <http://www.mitaka-univ.org/>
- ◆ 事前に申し込みが必要です、上記 URL から登録し申し込み下さい。TEL：0422 - 40-0313

## B A A イ ベ ン ト の ご 案 内

「囲碁大会」に続き「お話の会」を1年ぶりにZOOMで実施しました。今月の「ぶらり街歩き」は古地図や浮世絵を使って江戸を想っていただくコースですが、好評につき募集人員を増やしました。皆様のご参加をお待ちしております。各イベント実施にはコロナ感染防止に十分留意してまいります。主催者及び会場では独自の対策も行っておりますので、ご協力を宜しくお願い致します。

### 1. 第46回BAA大相撲観戦会 2022年初場所

- ◆ 日時：2022年1月21日（金） 13日目、15時集合
- ◆ 場所：両国国技館、2階椅子B席
- ◆ 会費：3,800円（通常料金 5,000円）
- ◆ 募集人員：50名
- ◆ 申込締切日：申し込みは締め切りました。

### 2. 第3回ぶらり街歩き 「古地図を使って勝海舟邸跡や毛利庭園など赤坂名所巡り」

古地図を使って赤坂御門から赤坂の地をこよなく愛した勝海舟の旧邸跡（3か所）、南部坂、氷川神社、大名屋敷跡などの名所を巡り、更に江戸名所を描いた浮世絵で江戸の情景を思い描きながら歴史散歩をご一緒しましょう。参加者には古地図を差し上げます。

- ◆ 日時：2021年11月21日（日）10：00～13：00
- ◆ ガイド：東京シティガイド（NPO東京シティガイドクラブ認定者）
- ◆ 歩行距離：4km未満（昇り降りがありますが、ゆったりコースです）
- ◆ 集合場所：10：00 東京メトロ「永田町駅」5番出口地上
- ◆ 募集人数：21名程度（ガイド1名につき7名を単位とします）
- ◆ 会費：500円（当日払い）、会員以外：1,000円
- ◆ 申込締切日：11月12日（金）

### 3. 第94回 「囲碁大会」

- ◆ 日時：1月13日（木）

- ・ 場 所 : 日本棋院・有楽町囲碁センター(東京都千代田区有楽町2丁目101 東京交通会館9階)
- ・ 実施要領: 日本棋院のコロナ感染防止対策の状況により、時間、対局数、会費、募集人員 等を決定致します。決まりましたら改めてご案内致します。
- ・ 申込締切日: 12月10日(金)

☆各種イベントの申込み メール又はFAXをお願いします。

- ・ 申込先: 事務局 北村宛 メール: kitamura@baa.or.jp FAX: 03-3437-2510
- ・ 申込み要領: 希望のイベントに参加されるメンバー全ての方の①から⑥を記入下さい。  
お名前(ふりがな)、②メールアドレス、③電話番号、④イベント名(観劇・囲碁大会・お話の会・大相撲など)、⑤個人会員または会員企業名、⑥その他(連絡事項など)

B A A 法 人 会 員 ・ O B お よ び B A A 個 人 会 員 の 方 が 参 加 で き ま す

## L D A の 会 報 告

ライフデザイン・アドバイザーの認定者626名の活躍の紹介欄です。同期会・分科会(研究会)・支部活動状況や会員の皆様の情報などを紹介します。

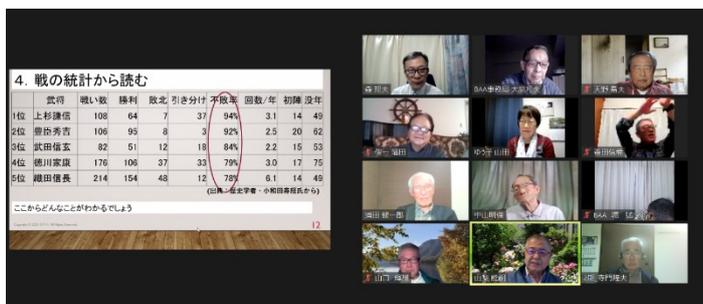
### 【LDAの活動報告】

#### 1. 4水会

毎月第4水曜日の15時から90分、案内人から肩の凝らない話を。飲み物を片手に懇親を深める場です。オンライン(ZOOM)での開催です。全国の方々の参加をお待ちしています。

10月の4水会は27日(水)に、今年度LDA資格を認定された第32期森邦夫さんによる「やはり歴史のwhyとifは面白い」～戦国時代編～」をテーマに開催しました。

案内人の森様(32期)から、戦国武将5人(武田信玄、上杉謙信、織田信長、豊臣秀吉、徳川家康)について、戦国時代で一番強かった武将はだれだったか?を統計数値(不敗率等)や森様の考え方等を取り入れて、whyとifで解説されました。結果は写真のとおりになりました。第2部では、5人の武将の後継者についてもwhyとifで解説があり、参加者の皆様からも沢山の意見や質問等あり有意義な4水会になりました。



記: 事務局 大庭和夫

☆ 次回11月24日(水)はLDA(32期)の五木田雅彦夫さんによる「中国よもやま話2」～料理、映画について～です。ZOOMで開催します皆様の参加をお待ちしています。

☆ 楽しい案内人を募集しています。コロナ禍での発見や過ごし方などお話しただけませんか。

(LDA事務局: 大庭 和夫)

## 2. 分科会・支部活動状況

### (1) レadies会幹事会開催 (ZOOM 開催)

幹事 山田和美

10月15日(金)18時から20時にかけて、オンライン(ZOOM)による幹事会を開催しました。コロナ禍でなかなか顔を合わせてお話しする機会がなかったまま時間だけが経過しましたが、今回はオンラインでの幹事会になりました。最初に参加した皆様の近況報告と、今後のレadies会への抱負についてご意見を伺い、総意として今後は無理なく活動が継続できるような活動方針を作るべく次回の幹事会で話し合いすることになりました。

活動内容が決まりましたら、会員の皆様へご案内しますので是非参加をお願い致します。

### (2) 投資研究会 (ZOOM 開催)

代表 荒武 誠

10月27日(水)18時30分から例会を開催しました。オープンセミナー(3回分)の振り返りに続き、2021年度第3四半期の主要資産クラスの利回り実績レビュー、積み立てNISAの対象銘柄利回り実績分析の解説後、今後の研究会の方向性について、会員の意見や要望等を確認しました。次回の例会は、1月26日に決定しました。

### 【LDA分科会予定】 (オンラインで実施です、参加には各会長、または大庭までご連絡ください)

◇ 関西支部：例会「11月4日20時30分から21時30分」ZOOM開催

◇ LDS分科会：例会「11月16日18時30分から20時」ZOOM開催

### 【事務局より】

◇ LDA同期会、分科会、オープン勉強会予定について、ご報告、寄稿をお待ちいたします。

◇ ZOOMでの開催の場合はBAA事務局ID等でフォローします。時間を考えずにマスク無し  
の同期会、分科会などの開催の折は、是非ご連絡ください。 事務局長 大庭 和夫

## 企業・学校・法人様へ BAA講師派遣について

BAAでは講師を派遣いたします。BAAで開催した講師などのお取次ぎをいたします。また、講師として現在活躍中のライフデザイン・アドバイザー(LDA)が登録しております。様々な分野に派遣、またはWeb研修をいたします。企業、公的機関、研究会などでのご用命をお待ちいたします。ボランティアでのお問い合わせもお待ちいたします。皆様のご連絡をお待ちいたします。

### 【昨年度講師派遣実績】

◇ 「モチベーション up キャリア研修」(企業)、「ライフキャリア研修」(企業)、  
「シニアお仕事フェア」(公共団体)、「シニアセミナー」(企業)など

★ 講師のプロフィール、専門内容、名簿など用意しております。 連絡先・担当：大庭和夫

## 事務局からのお知らせ

### ★「初めてのオンライン参加の方」

～オンライン講座が増えています。以外と簡単に参加できますよ！～

パソコン操作が初めての方も大丈夫。お気軽にBAA事務局に連絡ください。

